

REF-P1のご紹介

REF-P1は流動食(経管栄養製品)を半固形化する製品です。
ペクチンを原料とし、カルシウムイオンと反応して液体をゲル化させる性質があります。

どんな患者に有効か

- ・胃食道逆流やそれにともなう肺炎を起こす患者
- ・経管栄養による下痢を引き起こす患者

REF-P1の特徴

- 製品の粘度が低いため細いチューブ(8Fr以上)でも投与可能です
- 投与チューブの先端が小腸留置でも半固形化による投与ができます。
- 1袋(90g)に約88mlの水分を含有しています。
- ペクチンは水溶性の食物繊維なので、1袋あたり1.4gの食物繊維を補給できます。

REF-P1の使用法

- ①投与チューブにREF-P1を注入する
- ②投与チューブに水(20ml)を注入し洗浄する。
- ③流動食の投与
 - A 先端留置が胃の場合・・・投与時間 60分以内
 - B 先端留置が小腸の場合・・・投与時間 30分以内
- ④投与チューブに水(20ml)を注入し洗浄する。

※水分補給をする場合はREF-P1の投与30分以上前に行ってください。

※カルシウムイオンと反応せず、増粘しない製品もある為、使用を検討される場合ご連絡ください。

1袋90g当たりの組成

エネルギー	5kcal
たん白質	0.0g
脂質	0.0g
糖質	0.5g
食物繊維	1.4g
水分	87.8g



低栄養でお困りの場合はNST 依頼をご検討ください。